くらし

自転車駐車場の月額利用料助成

市内に住所があり、通勤・通学などのために（公財）自転車駐車場整備センターが管理・運営している自転車駐車場を月決めで利用する自転車利用者のうち、次のいずれかに該当する方には、月額利用料の全部または一部を助成します。

□対象と助成額

①身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方…全額
②生活保護受給世帯の方…全額
③市の児童育成手当受給世帯の方（障害手当のみを受けている方を除く）…800円
④60歳以上で、住民税が非課税の方…800円
⑤学校・専修学校など、各種学校に在学する方…200～500円
※⑤は、自転車駐車場により助成（割引）額が異なります。
※田無駅北口第１・２および田無駅南口自転車駐車場を利用する場合は、２階以上での契約となります。
申 道路管理課（保谷庁舎５階）・市民相談室（田無庁舎２階）へ
※⑤に該当する方は、利用希望の自転車駐車場管理室で手続きをしてください。
◆道路管理課 保
（☎042－438－4057）

平成27年国勢調査 人口および世帯数速報結果

平成27年10月１日現在で実施された「平成27年国勢調査」の人口および世帯数の速報値が総務省より公表されました。調査へのご協力ありがとうございました。
※平成28年10月公表予定の確報値とは、相違する場合があります。

□平成27年 国勢調査速報値（西東京市）

		人口（人）	世帯数（世帯）
調査年	平成22年	19万6,511	8万7,457
	平成27年	19万9,823	8万9,676
増減数		3,312	2,219
増減率（%）		1.69	2.54

◆総務法規課 田
（☎042－460－9810）

選挙

３月２日の選挙人名簿登録者数（定時登録）が確定

□登録者数　男性７万8,562人、女性８万3,798人、計16万2,360人
前回定時登録者数との比較…男性14人減、女性25人増、計11人増

□定時登録の要件

①日本国民　②平成８年３月２日以前に出生　③３月１日現在、引き続き３カ月以上本市に居住している（他市区町村から転入した場合は、平成27年12月１日までに本市の住民基本台帳に記載）

□在外選挙人名簿登録者数

男性109人、女性113人、計222人

□在外選挙人名簿登録の要件

①既に当該名簿に登録されていない
②登録申請時に満20歳以上　③日本国民　④当該名簿の登録申請に関し、その者の住所を管轄する領事官の管轄区域内に引き続き３カ月以上住所がある
◆選挙管理委員会事務局 保
（☎042－438－4090）

傍聴 審議会など

■文化芸術振興推進委員会
時 ３月28日㈪午後５時30分～８時
場 防災センター
内 施策・事業推進および「対話による美術鑑賞」体験会
定 ５人
◆文化振興課 保（☎042－438－4040）

市ホームページをリニューアル！

情報発信の更なる充実を図るため、市HPの全面的なリニューアルを行います（３月28日㈪予定）。
詳細は、次号でお知らせします。
◆秘書広報課 田（☎042－460－9804）

感謝状を贈呈しました

２月19日に、寄附、土地の貸与などにより市政へご協力いただいた方々に感謝状を贈呈しました。
✽AIU損害保険㈱ 西東京支店 様
✽大西 隆 様
✽鈴木 一成 様
✽東京大学原子核研究所OB会 様
他 匿名希望 １人
◆秘書広報課 田（☎042－460－9803）

寝たばこは絶対にやめましょう

死者を出した住宅火災のうち最も多い出火原因はたばこです。寝たばこ・火の不始末・喫煙時の火種の落下によるものが大半を占めており、喫煙後に適切に処理することで火災の発生を防ぐことができます。

❖たばこによる火災を防ぐポイント

□布団やベッドの上で喫煙しない
寝る前や泥酔状態での喫煙により出火するケースが多く見られます。

□シーツや掛け布団カバーは防炎品を
燃えにくい防炎品を活用することで、たばこの火種がシーツや掛け布団に落ちたときの被害を軽減できます。

□灰皿に吸い殻をためない
吸い殻でいっぱいの灰皿に火種の残ったたばこを捨てると発火のおそれがあります。定期的に捨てましょう。

□吸い殻を捨てるときは水をかける
火が完全に消えていることを確認してから捨てましょう。

問 西東京消防署（☎042－421－0119）
◆危機管理室 保（☎042－438－4010）

パブリックコメント検討結果 寄せられた意見の概要や市の検討結果をお知らせします

下記の一覧表は、市民の皆さんからお寄せいただいた意見を要約し、市の考え方をまとめたものです。
全文は、情報公開コーナー（両庁舎１階）・市HPをご覧ください。

事案名　（仮称）西東京市総合戦略（中間のまとめ）

◆企画政策課 田（☎042－460－9800）

【公表日】２月25日　**【意見募集期間】**平成27年11月27日～12月28日　**【意見件数】**８件（４人）

お寄せいただいた主な意見	検討結果
今後の少子高齢化を考えると「健康応援都市」を推進することは理解できるが、戦略の基軸としているのに基本目標の中では施策の１つとなっていて、全体が分かりづらい。また、戦略の基軸に、急に「健康・医療」と出てきているが、その前段の課題認識の部分に健康・医療が必要となる裏付けを書いた方がよい。（2件）	戦略の基軸については、市の特徴や課題を踏まえ、市民生活のあらゆる局面で最高の状態（まちそのものが健康）を達成するという考えで「健康応援都市の構築」としましたが、ご指摘を踏まえ、構成などの検討も含めて修正します。
国は、総合戦略は総花的ではなく、エッジの利いた、思い切った事業をする自治体に補助金を出すと言っている。西東京市も総合計画から一歩踏み込んだ内容になることを期待する。（１件）	今後、戦略を策定する過程において、ご意見を踏まえ検討します。
女性の起業、産業の振興、子育て支援など、とても大事なことだと思う。民間の活用、横串をさす他業種連携、協働の更なる推進が戦略推進のための共通の視点に書いてあるとよい。（１件）	ご指摘の点については、「推進における共通視点」の中で検討します。
人口ビジョンの中で、市内の就学前児童人口が多いことが指摘されている。これは市民税を主な税収源とする自治体としてはとても強みである。就学前児童を育てる世帯が市内にとどまり、安心して就労できる環境、その児童が成長した後も、さらに住み続けたいと感じる環境を整備することが今何よりも優先すべき課題と考える。次世代を担う層を手厚く支援することこそが、少子高齢化に対する最も効果的な対策と考える。（１件）	戦略の基軸にも挙げていますが、「市民が自分たちのまちに対して満足すること」が重要と考えており、市民満足の向上を図り、住み続けたいまちとなるよう努力していきます。また、「１－１次の世代の結婚・出産・子育ての応援」の施策を推進することで、少子高齢化へも対応します。
具体的な事業について、現時点で想定される事業案だけでも書いてほしい。そうすれば、戦略のイメージを描きやすく、市民としても意見を言いやすい。（１件）	今回の中間のまとめでは、戦略の考え方や基本目標体系などを示したうえで、事業を検討する際の、上位となる施策の方向性についてご意見をいただいています。具体的な事業案は検討中ですが、戦略のイメージを描きやすいとのご意見については、今後の参考とさせていただきます。

事案名　西東京市文化財保存・活用計画（素案）

◆社会教育課 保（☎042－438－4079）

【公表日】３月15日㈫　**【意見募集期間】**１月15日～２月12日　**【意見件数】**５件（１人）

お寄せいただいた意見	検討結果
市民意識調査の結果、郷土資料室の認知度が低い。この対策について計画の中で記載したほうがよい。（１件）	本計画では、郷土資料室での企画事業の充実や既存および新たな情報媒体による周知、他課の事業と組み合わせた事業の実施などにより、郷土資料室の周知を図るとともに、活用を推進していくこととしています。
小・中学生の意識調査の結果、下野谷遺跡や郷土資料室の認知度が低い。この理由を分析するべきである。また、郷土資料室を社会科見学などで活用し郷土意識などの教育を行っていくべきではないか。（１件）	現在、郷土資料室は小学校（一部）の社会科見学に活用されていますが、調査の結果から、今後の取り組みの必要性が示されています。本計画に基づき、授業での下野谷遺跡・郷土資料室の活用のさらなる推進や子ども向け副読本の作成など、文化財を活用し、郷土意識などの醸成に取り組みます。
郷土の文化財を守り継承していくために次世代への教育と伝承が必要と考える。そのために、各文化財や郷土資料室へ行きやすい環境整備も重要ではないか。（１件）	郷土資料室への来訪を促す環境整備として今年度、西原総合教育施設近辺に誘導看板を設置しました。今後は市HPやアプリなどを活用し、利用者が訪問しやすい交通情報なども発信していきます。
市内には国史跡指定となった下野谷遺跡の他に遺跡が14カ所あるが、その重要度はどれほどか。（１件）	14カ所の遺跡では、発掘調査などにより土器や石器が見つかっており、いずれも本市の歴史を理解するという点で重要な遺跡と捉えています。
市内の遺跡は、市の指定文化財等として市のホームページなどで公表していないが、今後どのように周知していくのか。（１件）	現在、市指定文化財については、市HP「楽しむ」の中に掲載をしており、下野谷遺跡に関しては、市HPに関連情報を掲載するほか、市図書館HPに関連資料などを紹介しています。今後、そのほかの遺跡についての情報提供も検討していきます。

事案名　第３期子ども読書活動推進計画

◆中央図書館（☎042－465－0823）

【公表日】３月15日㈫　**【意見募集期間】**１月15日～２月12日　**【意見件数】**３件（２人）

お寄せいただいた意見	検討結果
用語説明が資料編として最後にまとめられているが、文中に盛り込めないか。（１件）	ご意見を受け、用語解説をページごとに掲載します。
小学校中・高学年の授業の中で読書を大切に考えてもらえるとよい。（１件）	学習指導要領に基づき、工夫を重ねながら読書の習慣化を促していきます。
大人たちが子どもの読書の楽しみを深く理解できるように促す工夫をしてほしい。（１件）	基本方針（４）のように、子どもの読書について大人への啓発と支援を行います。

事案名　耐震改修促進計画（案）

◆都市計画課 保（☎042－438－4051）

【公表日】３月15日㈫　**【意見募集期間】**１月21日～２月22日　**【意見件数】**０件（０人）

ご意見はありませんでした。

凡例 時日時 場場所 内内容 対対象 定定員 講講師 ¥料金 持持ち物 申申し込み 問問い合わせ HPホームページ FAXファクス ✉メール 田田無庁舎 保保谷庁舎